

# ひっかけ問題 [緊急対策ゼミ]

## ステップ A・B・C・D 「39.4%」

<http://www.derutoko.kp> 学科試験パーフェクト分析から「ひっかけ問題」に重点をおいた特別ゼミ！

### 2段階「出題頻度 39.4%」 C ゼミ／内容

＊(2段階 24.07% + 安知 15.28% = 39.4%)

10 自動車の保守管理 **0.74%**(予想出題数 0～1問)

11 駐車と停車 **7.22%**(予想出題数 7問)

12 乗車と積載 **3.80%**(予想出題数 3～4問)

13 けん引 **0.28%**(予想出題数 0～1問)

14 交通事故のとき **1.20%**(予想出題数 1～2問)

15 自動車の所有者などの心得と保険制度 **2.31%**(予想出題数 2～3問)

### ひっかけ問題とは？

「教科書とよく似た言い方で、読み間違いをさせる問題です。」

この点に注意をして、ゆっくり考えながら問題を読む練習をしてください。

テキストは「左」に学科試験問題、「右」に解説になっており、スムーズに勉強ができるようにしております。是非、効率よく勉強し合格してください。

全教程を代表するひっかけ箇所を掲載。

業界初！色別だから“読み間違い”に注意できる。これが、ひっかけ問題の正体なのです(笑)！

## 2 段階 10 項目 「自動車の保守管理」

### 1 日常点検の方法について

- 1. **すべて**の自動車は、**一日一回**、運行を開始する**前**に**日常点検**をしなければならない。
- 2. **タイヤ**を点検する時は、**空気圧**、**傷**、**磨耗**、**溝の深さ**などを点検する。
- 3. **日常点検**は、運転席に座ったり、ボンネットを開けてエンジンルームをのぞいたり、車の周りを回って点検したり、走行したりして点検する。
- 4. 自動車の**日常点検**では、運転席に**正しく着席**してバックミラーについては車の**後方**や**側方**を、またアンダーミラーについては車の**直前**などを十分確認できることを点検する。
- 5. 四輪車の**後退灯**を点検するときは、ギアを**バック**に入れてする。
- 6. **日常点検**をするときは、灯火類を**点灯**、方向指示器を**点滅**させて点検する。

## 第 2 段階 11 項目 駐車と停車

### 1 原則について

- 違法な駐車車両**は、交通の妨害、交通事故の原因、緊急車両の妨害など、交通上、社会生活上、**大きな障害**となる。

### 2 駐車と停車との区別に関することと、駐停車違反と駐車違反の種類について

- 1. **駐車**とは、車が**継続的に**停止することや運転者が車から**離れてすぐに**運転できない状態で停止する。
- 2. **駐車禁止**の標示のある道路で、**人を降ろすために**停止した。
- 3. バスや路面電車の**停留所**の標示板から **10 以内**の場所は、**人の乗り降りのため**であれば、運行時間中であっても**停止することができる**。
- 4. **横断歩道**とその**前後 5 メートル以内**は、**人の乗り降りのため**であれば停止してもよい。
- 5. 車の右側に **3.5 メートル**の余地のない道路に、**荷物の積み下ろし**で**運転者がすぐに**運転できる状態で 10 分間車を止めた。
- 6. 自動車の右側に **3.5m 以上**の余地のない道路で、**荷物を積むため**車のそばで**運転者が指図**しながら 10 分間車を止めた。
- 7. **駐停車禁止**の標示のある場所で、荷物の積み下ろしのために 5 分間**停止**した。
- 8. 運転者が車から離れていて**すぐに運転ができない状態**の停止は、**5 分以内**なら**駐車**にならない。
- 9. **人を待つための** 5 分以内の停止は、**駐車**になる。
- 10. 駐車禁止の場所であっても、すぐに運転できる状態で 5 分以内に戻れる**友人を待っている**のであれば、駐車違反にならない。
- 11. 車の出入り口で自動車を止め、乗客 10 人を**降ろした**あと、駐車場に車を入れた。
- 12. 駐車禁止の場所であっても、荷物の積み下ろしの場合は、**時間に関係なく**停車することができる。
- 13. **人を待つため**、継続的に停止していても、運転者が運転席にいれば**停車**である。
- 14. 自動車がやっと行き違いができる狭い道路でも、**荷物の積み下ろし**で**運転者がすぐに**運転できるときは、車を止めることができる。
- 15. 所用のために車から離れ**すぐに**運転できない状態であったが、短時間で戻ることができれば、**駐停車禁止場所**に車を止めることができる。

**ひっかけ問題の正体は、問題の読み間違いを誘うことです。  
いかに、丁寧に！いかに、落ち着いて！答えるかが分かれ道。**

2段階 10 項目「自動車の保守管理」

## 1 日常点検の方法について

- 1. × 全てでなく、事業用自動車や家用貨物自動車が一日一回の運行前点検。
- 2. ○ タイヤの点検は、空気圧・傷・磨耗・溝・取り付け状態を見ます。
- 3. ○ ①運転席での点検、②エンジンルームの点検、③車の周りの点検
- 4. ○ そのとおりです。
- 5. ○ そのとおりです。
- 6. ○ そのとおりです。

第2段階 11 項目 駐車と停車

## 1 原則について

- 違法な車両は、交通妨害や事故原因・緊急自動車の妨害など大きな障害となります。

## 2 駐車と停車との区別に関することと、駐停車違反と駐車違反の種類について

- 1. ○ 駐車の場合のとおり、継続的に停止することやすぐに運転できない状態です。
- 2. ○ 人の乗り降りは、駐車ではなく停車になります。
- 3. × 停留所は、駐停車禁止なので、駐車も停車も禁止です。
- 4. × 横断歩道は、駐停車禁止なので、駐車も停車も禁止です。
- 5. ○ 荷物の積み下ろしで運転者がすぐに運転できる状態なら問題ありません。
- 6. ○ 荷物の積み下ろしで運転者がすぐに運転できる状態なら問題ありません。
- 7. × 5分間停止は停車ですが、当然、駐停車禁止の場所では止めることができません。
- 8. × すぐに運転できない状態が駐車になります。
- 9. ○ 誰かを待っている状態が駐車になります。
- 10. × 誰かを待っている状態が駐車になるので、駐車違反です。
- 11. ○ 人数に関係なく人の乗り降りは停車です。駐車違反ではありません。
- 12. × 荷物の積み下ろしは、5分以内か超えるかで、駐車か停車か決まります。
- 13. × 誰かを待っている状態が駐車になります。
- 14. ○ 余地がない場合でも、運転者がすぐに運転できるときは荷物を下ろせます。
- 15. × すぐに運転できない場合は、駐車になります。駐車禁止場所では違反になります。

## 2段階 C ゼミの合格対策ポイント

**「C ゼミの中心となるポイントは、“駐車と停車”です！」**

**駐車と停車の区別ができないと、なかなか難しい問題になるでしょう！**

- 駐車と停車の例を覚えておきましょう。
- 駐停車禁止の場所と追い越し禁止の場所の違い？
- どんな乗り物に対しても禁止でしょうか？

### 3 駐停車違反の種類について

- 1. 二輪車は四輪車とちがいで、他の交通のさまたげになることが少ないので、駐停車禁止場所でも駐車することができる。
- 2. 坂の頂上付近でも普通自動二輪車は車体が小さいので、駐車や停車をしてもよい。
- 3. 車両通行帯のある広いトンネルの中では、駐停車は禁止されていない。
- 4. 自転車横断帯とその端から前後 30 ㎝以内では、駐停車してはならない。
- 5. 坂の頂上付近やこう配の急な坂は、上りも下りも駐停車禁止の場所である。
- 6. 坂の頂上付近では、駐車も停車も禁止もされている。
- 7. トンネル内は、道幅や通行帯に関係なく駐停車禁止です。
- 8. トンネルの中では、車両通行帯があるときは、駐車や停車をすることができる。
- 9. 交差点とその端から 10 ㎝以内の場所は、駐車と停車が禁止されている。
- 10. 踏切とその端から前後 10m 以内の場所は、駐停車禁止であるが、人の乗り降りのためなら停車ができる。
- 11. バス停留所の標示板から 10 ㎝以内は、バスの運行時間中に限り駐停車禁止である。
- 12. 横断歩道や自転車横断帯と、その端から前後 10m 以内の場所は、駐車も停車も禁止されている。
- 13. 道路の曲がり角から 10 ㎝以内の場所は、駐停車禁止である。
- 14. 交差点とその端 5 ㎝以内では、駐車も停車してはならない。
- 15. 交差点とその端 5 ㎝以内の場所は、駐車が禁止されているが停車は禁止されていない。

**1段階の追い越し禁止の場所と駐停車禁止場所がよく似ていることから**

**読み間違いをさせる問題を、よく見かけます。注意しましょう！**

おススメな理由は・・・

**「ひっかけ問題とポイント解説が両開き」**で  
使いやすい。業界初の色分け問題を読んで・・・  
すぐ、ポイント解説で確認でき。  
しかも、教科書で**完全攻略**を目指します。

- ① ひっかけ問題を解いてみる！
- ② ポイント解説で答えを確認する！
- ③ 教科書で調べる動作が記憶に残る！
- ④ 教科書で調べた答えにマーカーをする！
- ⑤ 問われる答えは・・・「限定される!？」

さあ、合格に必要な「仕分け」作業をやりましょう！

**整理整頓が最短合格。**